



イモノフだより

第7号 令和5年1月1日
西尾市鋳物工業協同組合

西尾の鋳物



○鈴木理事長新年のあいさつ

新年、あけましておめでとうございます。組合員の皆様には昨年も組合活動にご理解いただき、ご協力いただきましたこと、御礼申し上げます。

昨年はコロナ禍の影響が長引くうえに、ウクライナでの戦争勃発を機に生産資材やエネルギー費（原油や電力料金等）の高騰を含め物の調達難や、また鋳造業に従事する人材不足による労務問題もクローズアップされ、客先からの若干の価格転嫁はできているものの製造原価の上昇により収益が厳しくなっている現状があります。

このような厳しい状況ではありますが、今年はウサギ年（癸兔）で「これまでの努力が花開き、実り始める」という縁起良き年と言われます。新しき新年はウサギのごとくジャンプアップできる1年にしたいものです。

組合員の皆様にも組合活動をうまく利用していただき、新しき年を飛躍の1年にさせていただきますよう、ご祈念申し上げます。

○労務・安全衛生講習会を開催しました。

西尾労働基準監督署との協賛による労務・安全衛生講習会を11月17日午後2時より西尾勤労会館にて組合員32社32人の参加にて下記内容で開催いたしました。

内容

- ① 人材開発支援助成金について
- ② 労務管理について
- ③ 化学物質監理に関する法改正について

終了後、組合事業の1つである「西尾市鋳物工業協同組合グループ保険」を引受保険会社：太陽生命保険株式会社より説明がありました。



○西尾市長に要望書を渡しました。

12月21日に役員6人事務局1人計7人で市役所に向き中村健西尾市長に要望書を渡しました。同日、愛三時報社、三河新報社、中部経済新聞社の取材を受けました。



○青風会員が日本製鉄(株)の視察を行いました

令和4年12月13日に青風会員4人で、大鉄産業萩原様の手配により、日本製鉄(株)名古屋製鉄所内で鋳物に使われる鋳物用銑鉄がどのように作られているか、また鋳物用銑鉄の有用性などを知るため、鋳物用銑鉄製造工程を同社製造部鋳物銑室長横山隆宏様の案内により視察を行いました。



○令和5年度、技能検定試験受験者数の確認を行っています

組合では、愛知県能力開発協会に受験申込書を依頼するため、受検予定者数の確認をしています。

技能検定試験（鋳造・銑鉄鋳物鋳造作業）の1級、2級（実技、学科）の各組合員の受検予定者の募集案内を1月13日金曜日までの報告で既に発出してあります。

お問い合わせは、組合事務局までお願いします。